

様式第4

技 術 指 導 受 入 計 画 書

申請者住所 栃木県宇都宮市塙田1-1-20

氏名 ○○○○株式会社

技術の提供者	住所	○○県○○市○○2-3-4
	氏名	株式会社○○○○
技術の指導者	住所	○○県○○市○○3-4-5
	氏名	○○大学 教授 ○○ ○○ (略歴は別紙)
技術の種類及びその名称 (工業所有権の場合は、発明の名称、特許権者、発明者、特許番号等の記載を含む)	○○部品製造への○○切削法の応用	
契約(予定)日	令和○○年 ○○月 ○○日	
契約実施期間 (始期及び終期)	令和○○年 ○○月 ○○日から 令和○○年 ○○月 ○○日まで	
対価の支払額方法及び期間	総額 100,000円 令和○○年 ○○月 ○○日から 令和○○年 ○○月 ○○日まで	
技術指導受入の方法	○○切削法を○○部品製造に応用する際の予備試験時に指導者本人より助言を受ける。	
技術の概要	○○合金等の○○材を高速かつ工具摩耗を軽減して切削することを可能とする技術	
当該技術・製品開発等における技術指導受入の役割	○○切削法を○○部品製造に応用し、目標とする○倍の生産性向上を実現するためには、工具の種類、回転数、送り速度等の条件を最適に設定することが重要な要素となる。	

(注) 本計画書は共同研究開発者以外からの技術指導受入に伴う経費で、助成の対象経費として希望する者のみ提出すること。